

朝鮮國政府總務長官友事官長
報へ回答書

及後陸軍部平曹川防軍平韓國政府へ聘
用、付多支費之有、其制紀に依り、所あり、
付、上奏、之、過、り、を、行、つ、を、計、し、其、為、及、回
答、す

陸軍省 陸普第二九六八號 七月五日

と奏書

及後陸軍部平曹川防軍平韓國政府へ聘
用、付多支費之有、其制紀に依り、所あり、
付、上奏、之、過、り、を、行、つ、を、計、し、其、為、及、回
答、す

陸軍省



0201

利成、通事作 乞載

(利成)

上	嘉	七	月	五	日
受	可	一	月	八	日
印	一	月	一	日	

分十一部

信濃守の御上判書に於て

分二部

信濃守に於て

分十四部

信濃守に於て

右信濃守に於て、招聘ニ應ジ、所々ニ於テ、之ヲ許シ、
御座

0202



右 乞裁解

川崎崎兵衛曹印二名ノ旨指令按(冬)

取ノ通 乞許せう

七月六日

右旨指令ノ旨

高松別当ノ旨十一師おる旨謀長ノ通達按

旨使達判崎兵衛曹川崎崎兵衛

右韓國政府ノ招聘ノ旨おる旨あ、旨 乞

許旨、条別成布ノ旨廿七日度

七月六日

(別紙ノ旨記、旨指令ノ旨)

0203

日 第二師團司令部、通達あり

陸軍省第二師團司令部、警

(同日又)

七月六日

日 第十四師團司令部、通達あり

陸軍省第十四師團司令部、警

(同日又)

陸軍省 陸軍省 第二九九七號

七月六日

司令部、陸軍省司令部、電報あり

川崎重平、前青、警、村松保彦、月、(韓国)

政府、警、許、(七、九)

陸 二七一

七月六日

陸

見

0204

軍部

機密統發第一一二号

陸軍省 第一一二二號

六月廿八日



軍事省第一一二号

經五月一日

後備陸一軍騎兵軍曹川崎雲平
 ヲ辨名以存一神用友記之地位余
 甚々多し予より差支母之能ハナ
 道之何分少報煩な者整二千五百
 本人ニ付テ存題ノ手續存存ノ家
 二付出射之六倍例進使ノ行可
 至名少五計ノ上存前ノ月日也
 由報煩な者及返急付也
 相問のナラシムルハサヨ

0206

長傳之... 爲... 爲...
 後監符事... 爲... 爲...



陸軍省... 爲... 爲... 爲...

法部	陸軍省	友名	友等俸給	子者等給
裁制所長			判位友五等八級 俸給年給金五拾圓	全米百五拾石

0207

軍事

主計

八

陸軍省領長第一一八二號

六月廿日

明治四十三年六月十九日

第二師團長男爵松永正敏

陸軍大臣子爵寺内正毅殿

豫備陸軍二等計手茂貫 啟

右者韓國政府、招聘、應、度、旨、願、出、候、
付明治三十六年送乙第二一八二號、以、國、政、府、
應、聘、者、内、規、第、一、條、據、別、紙、關、係、書、
類、及、進、達、候、也

陸軍

軍令第一一八二號



七月 日

0208

副官

今般韓國政府、招聘ニ應シ度候間御許
可社成下度別紙應聘契約案ヲ添ヘ此
段奉願候也

明治四拾三年五月志日

宮城縣仙臺市北六番丁六十八番地

豫備陸軍二等計士茂貞毅

陸軍大臣子爵寺内正毅殿

仙臺受乙第四〇六七號
五月八日



0209

應聘契約條件

一 韓國政府待遇

一 應聘中職務

一 俸給其他給與金額

一 應聘年限

右之通相違無之候也

明治四拾三年五月一日

判任官四等八級

賤務四者主事

月俸金拾五圓

月手當金參拾五圓

舍宅料金拾五圓

無シ

茂貫 殷

第十四師團司令部
人員名簿

九一

陸軍省

領

肆第一

一九

八

號

六月廿五日

陸軍省

領

肆第一

一九

八

號

六月廿五日

陸軍省

領

肆第一

一九

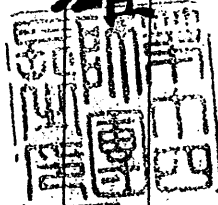
八

韓國政府應聘者ノ件

明治四十二年六月二十四日

第十四師團長男爵鮫島重雄

陸軍大臣子爵寺内正毅殿



手計

軍事

左記ノ者韓國政府ノ招聘ニ應シ度願出候間
別紙本人願書並應聘契約條件書及進達候也

左記

茨城縣筑波郡久賀村大字徳右衛門新田四百七十九番地

豫備陸軍三等計手 村松保度

現住地韓國京城大和町東洋協會專門學校寄宿舎内

經七月一日

陸軍省領肆第一一九八號

0211

應聘許可願

保度儀

今般韓國政府度支部大臣任善
準ノ招聘ニ應ニ度々間御許可被
成下度別紙應聘契約案ヲ添ハ
此段奉願素也

明治四十二年六月九日

韓國京城大和町東洋協會專門

學校寄宿舎内

豫備陸軍三等計年村松保度



0212

陸軍大臣子爵寺内正毅殿

陸軍大臣子爵寺内正毅殿

0213

應聘者契約條件

一 韓國政府待遇 判任官四等入級

一 應聘中ノ職務 度支部主事

一 俸給其他給与金額 月俸十五兩
月年當三十五兩

一 應聘年期 完納十五兩
未定

以上

軍事

陸軍省 陸軍部 第一二二二 號 六月廿八日

陸軍省 陸軍部 第一二二二 號

韓國政府、應聘願書送達

明治三十二年五月二十日 第一師團長 野島伊之助 奉命

陸軍大臣子爵 寺内正毅 敬

九記、若、計、之、韓、國、政、府、之、應、聘、願、書、及、送

達、候、也

九記

後備陸軍部 野島伊之助 奉命



軍部 陸軍部 第七

經七月一日

0215



外國政府ハ
應聘許可願

今般韓國政府、招聘。之度候間御
許可被成下度別紙應聘契約条件書
ヲ添_エ此段奉願候也

明治四十二年六月廿三日

韓國京城初音町丁目
後備役陸軍騎兵庫曹

川崎唐平



陸軍大臣子爵寺内 教敏



0216

應聘契約条件

一 韓國政府待遇

一 應聘中、職務

一 俸給其他給与金額

一 應聘年限

判任官五等

兼地裁判所書記
兼法部主事

九級俸
在勤手当等額者月給六円
食料月額百拾月

應聘年限、是ノス

0217

外國政府、
應聘許可願

今般韓國政府、招聘、應、度候、脚、御、
詩可被成降度別紙、應聘契約条件書、
ヲ添、此既奉願候也

唐平儀

明治四十二年六月廿三日

後備役陸軍騎兵中尉 川崎唐平

陸軍大臣子爵寺内毅殿

0218

下此端、成、
伏、在、
難、
多、
也

外國政府、
應聘許可願

唐平儀

韓國政府、招聘、應之度候問御
被成降度別紙、應聘契約条件書
此既奉願候也

治四十二年六月廿三日
後備役陸軍騎兵中尉 川崎唐平

軍大佐子爵寺内 教殿

0218

下等痛り成至急持許可あり候
依りて懸紙を申す
川崎唐平

0219

應聘契約条件

一 韓國政府待遇

一 應聘者、財務

一 俸給其他給與金額

一 應聘年限

判任官五等

京城地方判所書記

兼法部主事

九級俸

在勤者、應年額三百六拾六円

金、判月額貳拾六円

應聘年限、是々



皇



明治四十二年七月十七日

統監官房人事課長國分象太郎



立花隆軍一有為友 殿

後備陸軍少佐立花隆軍一有為友殿
前照會左記之通轉國政府一聘用任命相
成候系御了知相成度此殿及通保奏也

七月廿日

Handwritten signature or notes on the right margin.

Vertical stamp or seal impression on the right margin.

統 監 府

0221